

雲出地区津波避難計画作成研修会の様子

平成24年9月15日(土)

雲出市民センター

三重大学大学院工学研究科川口准教授を講師にお招きし、自主防災会・自治会のリーダーなど48名の方々に御参加をいただき、津波に関する基礎知識や避難方法について学んでいただきました。

その後、研修会場の雲出市民センターから高台となる高茶屋市民センターまで、班別でタウンウォッチング(まち歩き)を行い、気付いたことや危険箇所などを地図に記入し、避難経路の検討と発表を行いました。



研修の様子

川口准教授から、東日本大震災の津波被害や南海トラフの巨大地震に関する想定、津波からの避難方法などについて研修を受けます。

目標とする避難先を目指します。避難経路にある**役立つもの**や**危険なもの**を確認しながら歩きます。ここではコンビニエンスストアを確認しています。コンビニエンスストアの多くは、「災害時帰宅支援ステーション」として、水道水の提供やトイレの使用、災害情報の提供等、可能な範囲での協力をしていただけます。



タウンウォッチングの様子



避難計画作成の様子

タウンウォッチングの経路上で気づいたこと等を地図上に落とし込み、避難経路を確認します。